



「感染症って？」

今年も暑い夏が終わり 10 月となりました。また秋から寒い冬がやってくると流行するのがインフルエンザとノロウイルスです。今回は感染症についてお話したいと思います。

感染症とは、ウイルスや細菌などの病原体が体内に侵入して増殖し、発熱や下痢、咳等の症状がでることをいいます。感染症には、人から人にうつる伝染性の感染症のほかに、破傷風やツツガムシ病などのように人から人にはうつらず、動物や昆虫から、あるいは傷口から感染する非伝染性の感染症も含まれています。感染してもほとんど症状がでずに終わってしまうものもあれば、一度症状がでるとなかなか治りにくく、時には死に至るような感染症もあります。

感染症を大まかに分けると、次のようなものがあります。

感染経路で分けると

1. 人から人へと感染するもの
 - ・接触して感染するもの
 - ・咳やくしゃみなどで空気中に漂った病原体を吸い込んで感染するもの
2. 動物や昆虫から人へ感染するもの
3. 土の中などにおいて、傷口などから感染するもの
4. 食べ物から感染するもの

病原体で分けると

1. ウイルスによって起こるもの
2. 細菌・真菌によって起こるもの
3. 寄生虫、原虫によって起こるもの

★★日頃から実践できる感染予防★★

インフルエンザや風邪を予防するには

- ① 日頃から十分な栄養と睡眠をとり、ストレスをためないように心身の健康に気をつけましょう。
- ② 帰宅時のうがいと手洗いは感染症予防の基本です。
- ③ ウイルスは低温・乾燥で安定しています。適度な室温や湿度を保ちましょう。
- ④ 予防接種。
- ⑤ 咳やくしゃみにより他の人に感染させないためにマスクをしましょう。

O157 やノロウイルスを予防するには

- ① 調理や食事の前、また、トイレの後、おむつ交換後などは必ず手を洗いましょう。
- ② 生ものなどはできるだけ新鮮なものを、そして持ち帰ったらす

ぐに冷蔵庫に保管するようにしましょう。

- ③ 肉やレバーは十分に加熱しましょう。
- ④ 調理したものは、すぐに食べるようにしましょう。
- ⑤ 調理用の箸と食べる時の箸は使い分けましょう(特に焼き肉の時など)。
- ⑥ 発熱や下血、便に血が混ざるなど普段と違う症状がでたときには、早めに医師の診察を受けてください。

針刺しでの感染

医療施設の清掃で気をつけてもらいたいの、針刺し事故です。最近では、商業施設(ショッピングセンター、映画館等)でもインシュリン注射の針刺し事故が発生しているの、病院や介護施設だけの事故とは言えなくなってきています。

針刺し予防対策

- ① いかなる物も、素手で触らない。
- ② ゴミを押さない。
- ③ 運搬時は、ゴミ袋が体に触れないように。(離して持つように)

万が一針刺し事故が発生したら

- ① 出血部の根元を押え、止血する。
- ② 押えた状態で、水道水にて血が止まるまで洗い流す。
- ③ 針は確保する
- ④ 即責任者に報告(いつ・どこで)

朝晩涼しくなり、過ごしやすくなるこの季節は、夏の疲れが出たりして、体調を崩しやすい季節でもあります。体調管理には十分気をつけてください。



清掃道具について

清掃作業には一番辛かった暑い時期が過ぎ、疲れが出ていないでしょうか。食欲の秋とも言いますがしっかり栄養を摂っていただき、体調管理に努めて下さい。私の現場でのことですがここ半年くらいの間、清掃カートの車輪が割れてしまうという現象が4~5台続きました。めったに起こらない事なのですが台数も多い事もあり、ちょうど壊れる時期に来たのかも知れません。幸い私は常駐しているのでパートさんから不具合の報告があればすぐ対応できるのですが、ほとんどの現場は社員がいないと思います。清掃カートが動かさな



いと仕事になりませんので、そのような現場で万が一清掃カートの車輪が割れた場合の応急対応として、取れてしまったタイヤの一部も出来るだけ元に戻して、ガムテープで張り付けて下さい。割れていない所もすべてタイヤを一周するようテープを貼り付けて下さい。しばらくは大丈夫です。そして担当社員に報告をお願いします。

割れてしまった！ テープでとりあえず固定。見栄えは悪いです…。(写真用に取り外しています)これ以外でも使用している道具は様々で、いろんな物が壊れていきます。スポンジなどは早め早めに交換して下さい。キャニオンスプレーの出が悪い・ハンドルが固定してもすぐ縮んでしまう・ダスターホルダーのばねが弱くてすぐ外れてしまう。などなど。

使いにくい道具で我慢して作業していても満足な清掃は出来ませんし、なによりストレスを感じてしまいます。何か不具合を感じたらすぐに担当責任者に報告・連絡・相談して下さい。出来るだけ快適な環境で仕事して頂けるよう、がんばります。

東香里病院 平野 修

夏の草刈り作業

猛暑が続き疲れが取れない感でしたが、やっと朝、晩涼しくなってきた体の負担が減ってきましたね。今年の夏はなんと遠い世界の話やと思っていた、セアカコケグモが正面玄関の入り口のグレーチングの下に数十匹と卵が沢山いました。一瞬あれ？テレビで見たやつ？不謹慎ですが少しテンションがあがりました。すぐに対処しましたが、これからは近場の話やと常に意識しようと思いました。夏場の作業は従業員駐車場に芝を植えているのですが2週間くらい放置すると一気に伸びて、こまめに草刈をしなければ大変になります。そして暑さと蚊との戦いになります。伸ばしてもいいみたいですが伸ばすと恐怖の爬虫類と昆虫が沢山住みつきます。今の所、今年は毒のない蛇



ですが小さいのが数匹、中ぐらいのが数匹いました。周りが畑なのでマムシ注意の看板があつたりするので気を付けています。

東香里第二病院 川原 映理奈

感謝すると体も心も癒される

作家の志賀内康弘さんがビジネスマンをしていたある時期、細かい事で厳しく怒鳴る上司に悩まされていたそうです。一つの小さなミスがあるだけで、一時間も二時間も説教を受けるのです。じっと耐えてきましたが、そのうち体に異変をきたすようになります。吐き気と下痢。ひどい時は、一日三食のうち二食も吐きました。休日でも、上司のことをフツと思っただけで、トイレに駆け込むほどでした。(中略)ストレスで内臓がポロボロになっていて、生死をさまよふほどの命の危険に陥りました。長い治療期間中に、あるお医者さんから言われた、忘れられない言葉がありました。「君には感謝が足りない」納得できませんでした。厳しすぎる上司のせいで病気になる、死にそうになったのです。なぜ感謝しなければならないのでしょうか。しかし、そのお医者さんは重ねて言いました。「それでも上司に感謝しなさい。そうでないと、また病気になるよ」彼はその言葉をかみしめ、形だけでも、「〇〇さん、ありがとう」と、唱えるようになりました。毎日、毎日。何度も、何度も。次第に、彼は自分が変わっていることに気づきました。その上司が少しも憎くなくなり、心から「ありがとう」と言えるようになってきました。すると、だんだん体調が回復し、完全に社会に復帰をすることができたのです。特効薬が効いたこともありますが、感謝の言葉と心が志賀内さんの心と体を癒したのです。セイキでこれは、なかなか実践できません。皆さん、やさしいので、ですがふだんの生活で出来れば、きっとストレスをあまり溜めずに楽しく過ごせるのでは？一度試してみてください。私も残りの人生を楽しく過ごすために、実践してみようと思いません。

朝晩過ごしやすくなりました。夏の疲れが出やすい時ですが、体調に気をつけて、楽しく一緒に仕事…頑張りましょう。

東香里病院 倉田美奈子

「ありがとう」という言葉

暑い夏が終わり、秋になると1年って早いなあと感じます。早いものでセイキに入社して約2年がたちました。今現在は淀井病院の現場担当者として日々頑張っています。最初の頃は、不安と焦りでうまく出来ない事や、失敗してしまう事もあり、自分の未熟さに落ち込むが多かったです。現



場のパートさんに助けられながら、何とかやってこられました。淀井病院の皆さん、いつもありがとうございます♪

今でも想定外の出来事に遭遇すると一瞬焦りますが、どう対処すればいいのか、何を優先させるのか等、冷静に考えられるようになってきました。清掃以外の用事を頼まれる事も多く、出来る範囲であればその場で調べて対処します。自然と出来る事が増えてくるので、時々、清掃員というより何でも屋さんって感じがしますね(^*)

この仕事に就く前は、清掃業という一人で黙々と作業をするというイメージがあり、あまり人と関わる事もないのかなと思っていたのですが、実際は病院のスタッフさんや出入りの業者さん、お見舞いに来ているご家族の方など、沢山の方と接する機会があり、声をかけて頂く事が多いです。

自然と顔見知りになり、時々会話をすることもありますが、「お姉ちゃんは頑張り屋さんやから、あんまり無理しなや〜」と仰って下さった事があって、誰かが自分の事を気にかけてくれている事が嬉しく、心にじんんと響きました。

「いつもありがとう」と声をかけて下さる方もいて、その度に、これからも仕事頑張るぞ！と前向きな気持ちになれるし、とても嬉しいです。「ありがとう」という言葉はシンプルですが一番嬉しいですね♪

3年目に入り、少し心に余裕ができ、仕事にも慣れてきました。

これからも初心を忘れずに、お客様に喜んで頂けるよう、より一層精進していきたいと思います。

淀井病院 杉本佳美

～現場からのアイデア～

『残量が少ないトイレトペーパーが余って使い道がない』

皆さんの現場でこの様な事ありませんか？

鶴見区民センターでは毎日のように少なくなったトイレトペーパーが回収され、処分に困っていました。

『捨てるのも勿体ないなあ』と考えていたところ、現場の清掃員の方からトイレの汚れている所に、トイレトペーパーに水を含ませて、その汚れの上に置いていたところ、ふやけて汚れが落ちやすくなったとの意見をいただきました。

現場の方ならではのアイデアとの思いと同時に皆さんで考えてくれたんだなあと思うと感謝の気持ちしかありません。

鶴見区民センターの皆さん、日々の勤務ありがとうございます。

本社 若木清隆

『塵払いは払わない！』

各現場でフラワークリーンを使用して壁面の除塵作業を行うことを「塵払い」と言いますが、正しい使用法は「払わない」という事を皆さんご存知でしょうか？フラワークリーンは埃を払うために使用するのではなく、埃を静電気により付着させる事により除塵を行います。払ってしまうと空気中に埃を散らしてしまい、時間が経つと壁や床に戻ってしまい、清掃作業としては成立しません。ではどのように使用すれば良いのでしょうか？説明していきます。

【色分け】

青・・・主に壁面で使用します。赤・・・床面・下駄箱・外周の作業で使用します。

【作業方法】

・壁面 撫でおろすようにしながら前進作業で行ないます。この時、払うのではなく、あくまで埃を付着させるイメージをしてください。

※人の居る場合は、作業を控えてください。

※額縁や私物などは、破損の原因になるので絶対に触れないでください。

・棚の上等ゆっくり埃を付着させながら行う。

※手の届く範囲で実施してください。台の上などには絶対に乗らないでください。

※見えない場所は、何が置いているか解らないので実施しないでください。

・床面

壁面同様に撫でる様に作業を行ってください。こちらもあくまで埃を付着させるイメージをしてください。

※ベッドの下を作業する時はコードを引っ掛けないように注意する。

作業時間の関係でそんなに時間を掛けてられないとの声もあるかもしれませんが意識だけでもかまいません。付着させるイメージを持って作業を行ってください。よろしくお願いいたします。

本社 若木清隆





みなさんからいただいた声 平成29年6月回収分

- 今年の遺伝子組み換え実験の講習会で思った事です。マウス補助の仕事は出来ていると思いますが実験の事は大変むづかしいと感じました。今年マウス室のクーラーが水漏がしたため学生さんのマウスが死んでいてびっくり連絡処置しました。予想外の事が有りその後は注意しています。
- 働いているものどうしの伝言が伝わっていないのが時々ある気がします。私同様チームワークがよくなるようにがんばります。清掃の方も細かく丁寧にしていきたいと思います。アルカリ水にかえて泡が出ないぶん今はピンとこないけでなれていきたいです。お願い、清掃の白タオル、床の洗剤をお願いします。→即日現場へ行き持って行きました。
- テレビで浴場の掃除でカビのできた所はスプレーした所にキッチンペーパーをあてしばらくしてとっていました。
- 研修のコーナーで机の拭き方が私のしてきた事とちがうので正しい拭き方をしたいと思います。
- 作業方法や手順を言われましてもよくわかりません。今までの流れできれいに早くする事を考えて掃除やっています。先日もスタッフの方にセイキさんはいつもきれいに掃除して頂きありがとうございます。内の家にてトイレを掃除してほしい。→再度手順等研修しました。
- 最初パイにホルダーの辺が短い方が前とおそろい後で長い方が前と知りました。人におしえる事で今と昔では少し作業のちがいが有り今私も日々研修中です。
- ダスターやモップを取り替える時は必ず座って棒を肩で受け止めてやっています。朝はデイやら病院への送りで人が動かれますので順序を変えてじゃまにならない様に作業を行います。
- ダスタークロスをホルダーに取り付けハンドルをハの字掛で作業をしています。台形型の辺の短い方を前にしています。10年前入社時はその様に伺いました。
- 清掃の何もわからないまま、勤務させて頂いて、半年いろいろ教わる事も一杯あります。何ヶ月か経つうちに、こうした方が早く出来るなあといろいろ考えて毎日勉強です。仕事のクレーム、怪我のない様、常に神経を使っています。
- 毎日の作業にあたり汚れ具合がちがいが大変な時も有り食堂トイレ等が一番時間がかかります。が自分でカンベキに出来た時は気持ちいいものです。初心をわすれずにがんばります。
- お客様にまんぞくできるように作業しています。現場にとってセイキの名前がはじないようにガンバります。
- フサのモップは手前から自分の前前にひっぱってゴミをよせる様に作業をしています。壁にあてない事キズを付けない事が一番です。テーブルは白テスリは白の色おちしたのを仕様してます。
- この仕事に就いてもうすぐ一年、清掃の奥深さを痛感しています。安全に衛生的に無理なく無駄なく業務をする事がいかに重要なのかと...研修コーナーで用具の使い方を再確認し日々の仕事で実行する、あわてず冷静に事故ない一日を終えられるように毎日がんばっていきたくと思います。
- 私のいる現場 4名でやっています。常に責任者がいないためミーティングもなければ皆などのコミュニケーションもありません。だから伝達がいきわたらないことも多々あります。忙しいとは思いますが少し話し合いの場をもうけてほしいと思います。→ 今後はミーティングの場を設けていきます。
- 病室内の医療器具のコード、ベットのコード扇風機のコードなどの床に這っている物又は点滴の付いている棒の下など床は注意して清掃します。
- ゴミ回収では病室のゴミ箱は室外のカーターのゴミ袋に回収します。その時絶対に手を入れないよう注意です。また常にゴミが多いところやゴミ袋ごとかえないところは、中にもう1枚新しいゴミ袋を入れておきます。他の人がゴミ袋ごとする時などもう1枚中にあると便利です。
- テーブルのふき方は、一筆書きのようにふくのは知りませんでした。テーブルの上面だけしかふいてなかったため、これからは、淵からふくようにしたいと思います。ワンタッチモップの使い方も自己流でしていたので、正しい使い方を知れてよかったです。
- 今まで教えて頂いた通り清掃をしてきましたが、間違った方法だった事に正直びっくりしました。改訂した清掃マニュアルを守り、これから正しい清掃をきちんと覚えていきたいと思っています。
- ご利用様の目線を再確認してみようと思いました。車イスを利用されているので見落しのないよう現場で目線に気をつけてやっています。
- 慌てたりすると壁の角に清掃カートをあててしまったり、モップの持ち手の部分がどこかにあててしまったり、気を付けているが、たま～にぶつけてしまう。特にCコースの清掃カートは要注意
- 精神棟と一般棟とでは思った事はやはり精神棟の方が汚れがひどいので、時間がかかります。すべて清掃が終わった後、もう一度、食堂、水回り、トイレ等は点検清掃をしています。
- ダスターモップを使用する際にコールマットのスイッチを切り、作業の終わりにスイッチの入れ忘れがたまにあるので必ず作業の終わりには、指さし確認をする様務めています。
- 自己流になりがちなものも、研修を通じて基本作業に戻し、統一作業を心がけます
- モップ、ダスターを使う時はハンドルが長くならないように気をつけてます。使った道具は整理するように気をつけています。
- 毎回作業におられる日と時間通りにできる日がありますがトラブルなく毎日作業が終わられるようにマニュアルをこなし頑張ってください。
- 作業のマニュアルが変わっても安全に気をつけて作業をすすめていきます。
- 今までやって来たのと違って少し戸惑いますが、すみずみまで清掃が出来てよい改善だと思いました。
- 作業する上で色分は大切だと思います。これからも(思い遣りの心)誠心誠意作業のみならず行うことが大切です。
- 作業方法の変更や確認を必ずしていきます。
- マニュアルは少しずつ変わっていきますが認識しながらがんばります。
- ダスター、紙、布、モップの使い方、洗剤の確認と、マニュアルの確認、常に毎日が、研修の心がまえで美化に気をつけて頑張ります。
- 作業では、ダスターやモップをつける時足元に集中しすぎず周りにきを配りながら掃除しています。
- ダスター、モップの取り替えの際、人や物にあたらない様にしています。これからも注



意を怠らない様にしていきたいと思ひます。ゴミを素手で回収しないという取り組みですが、ハンドタオルのみのゴミだけだと思ひ込みつい素手で回収してしまう場合があります。今後は注意したいと思ひます。

- 作業方法、注意事項を守って作業を行います。(道具を壁に当てないように注意しながら作業しています)
- 入社して半年が過ぎました。毎日気をつけてはいるもののダスター交換して立ち上がりとした時にハンドルをてんじょうにぶついたりして「ビクッ!!」とした事が何度かありました。きの緩みが事故の元なので日々安全を心がけて作業に取り組みます。
- きれいに拭けば良いと考えていたので、幅木の為の思いがけないワンタッチモップの使用内容でした。なるほど!と思ひました。
- タオルの使い方は初めは机の淵から拭き右から左へ上から下へ一方向へ拭きまです。タオルの面も常に綺麗な面を使ひます。ワンタッチモップの使い方はフサを後方にし前進して行きます。使用後のタオルは綺麗にたたみ戻します。
- 便器、洗面台、床ぶき(ダスターモップ)、ゴミ回収、タオルの使い方を研修コーナーを読み初心の気持ちで手順や方法を守り、作業を進めて行きます。毎日の仕事で少し気になっている事があります。私の病棟では、洗面の汚れが多く、排水ふたや、可能なものは取り外し時間の許さかぎり、中野汚れを真日ブラシでこすっています。これで良しと思ひてますが、何かスッキリしません。少しでも手早くできる方法はないかなあ?と思ひています。
- タオルは用途に合わせて色分けして正確に使用します。拭き方も見えている所だけではなく目線を少し低くして汚れがないかチェックします。ワンタッチモップは幅木に汚れが付着ないように拭き方に注意します。
- 作業時のタオルの用途は色別なので正確に使用しています。モップはワンタッチモップとマイクロきちんと使い分けできています。
- スムーズに作業が進む時、汚れの程度がひどい等スムーズに進まない場合毎日色々ですが、落ち着いて作業できる様常に冷静でいる事を心掛けようと思ひます
- タオルでの消毒もただ拭くのではなくタオルの持ち方拭く方向など、まだまだ意識できるところがあるなと思ひました。モップでの拭き方も細かな部分を気をつけることよって床以外の部分への汚れうつりを防ぐことができるということがわかり、現場で意識してやっていきたいと思ひます。
- タオル、モップ、ワンタッチモップの使い分け色分けをしっかりと統一できるように気をつけまです。
- 今迄の作業手順が習慣となり、作業方法を変えるのに、とまどいました。一人作業なので、研修コーナーは助かります。
- 私は一人仕事をしてまです。マンションの人の安全を一番に考えてやってまです。
- タオルの色分けと使う場所に気をつけてまです。あまり色がおかしくなるとタオルを新しいものと交換してまです。ワンタッチモップは階段の清掃の時に使っています。回りに誰もいないか確認してゆっくり拭いてまです。
- 研修をしていて会社によって病院によっていろいろちがひモップ、ダスターとちがひがあつてダスターでも洗って使う物ぶつうにつかひすてモップでも大きさ人によっておしえ方がちがひつておしえてもらったとおりにさいごは点検してまわるようにしてまです。
- 「エレベーター等アライン仕上げの箇所は材質の目に沿って軽く拭く」手垢を落とす

のに、力を入れてゴシゴシ拭いてる事が多かつたと思ひます。繊維が届くように意識して軽く拭く事を心がけたいと思ひます。他にもタオルの使い方ダスタークロスやモップの使い方等、改めて勉強になります。

- 作業の伝達を早くわかりやすく正確にできるようにしてまです。研修①ゴミは作業方法をよく読み頭の中に入れて作業します。研修②ダスタークロスは人の通行に注意してまです。いそがず一定の早さなどすみずみまでするように気を使ってまです
- 清掃カートは普段から整理整頓を心がけてまです。タオルは複数枚収納するので、赤～黄～白～青という順番で、赤と青が重ならないように並べてまです。使用して濡れたタオルと未使用のタオルも重ならないよう工夫してまです。
- 時々突発的に作業の連絡がありますが協力で作業するようにしてまです。
- 机などの拭き上げは枠からふいていきその後中を拭いていくようにまです
- 廊下でモップを使うときに、人の気配を気をつけて清掃する
- また煙草の吸殻は特に気をつけて塵取りに入れる前には火が付いていなくても念のため足で踏むなどして確認する様にしてまです。
- 私が働いてる所は、先生が来られないと、中に入れないので、遅く来られて時は、患者さんが来る前に掃除を終わらせていなければいけないので、いすや機器など動かしてると、時間がかかるので、コードレスの掃除機がいいと思ひました。→**充電式のコードレス掃除機に変更しました。**
- 6月で1年です。やっといろんな事が見えるようになりました。まだまだ勉強中です。自分なりにがんばります。
- 掃除機でとれなかつたゴミのあつた時のことです。素手で拾おうとよく見ると毛虫でした。危ない所でした。特に虫の季節は気をつけようと思ひました
- 社内報の研修コーナーでタオルでの拭き取り面拭き上げ方が記載されてまですましたが改めてタオルの使い方を再認識すると共に常に正しい使い方て拭き取り作業を実施してまです。
- クレームない様にかあれば報連相
- シャワー室の中の鏡が水垢(ボディソープ)だと思ひますがどのようにしたらピカピカになりますか?→**水垢ではない汚れですので、こちらで対応します。**
- 作業方法や手順の統一化の中でチリやそうじきあとに拭きをする事でこまかいゴミが床に落ちてまですることがあるので効率的にどうなのかなと思ひました。机や手すりて拭く際、側面や裏側もしっかり拭く事が大事なんだと思ひました。→**作業方法や手順に関しては基本的な考え方として統一化を図っていきます。現場状況に応じての対応は今後も必要になってくる所ではあります。**
- 毎日清掃カートやゴミカートを使用してまです、移動中に曲がり角などで人と衝突しそうなつたり危ない時もあります。ゴミカート使用時は大量のゴミは数回に分けて運ぶよう安全な作業を心がけてまです。常に入居者様や人目を意識し清掃道具はきれいに整理し作業するよう努めてまです。
- カート内を整理することを心がけていたらお客様に「たくさんの荷物なのにキレイに整理されているのね。気持ちがいいわ。」と言って頂きました。嬉しさと同時に細かい所まで見ている人がいるのだと思ひました。「これぐらいはいいか」と手を抜かず丁寧に仕事をする事が大切だと思ひました。アルカリ水に代わつて爪がはがれたり、手荒



れがひどいのですが大丈夫でしょうか？→洗濯などで長時間アルカリ水に触れる場合はゴム手袋の着用をお願いします。

- 作業手順の中で消毒ふきの作業順番が最後になったので少し戸惑っています。まだ自分の中で定着していないので忘れて次に行きそうになったり体が覚え込むまで少し時間がかかりそうです。消毒で仕上げというのはとてもいいことだと思いますが、ふいていった時に小さなゴミがたまに床の上に落ちるときがありマキタでゴミを吸い取ったりしています。(タオルでゴミを包みこむようにはしているのですが)
- 今回の研修でダスターを使った後の処理の仕方が私のやり方とちがっていたので改めて見直しができて良かったと思います。この間から拭きは最後にという事ですが、一般の風呂の場合脱衣棚を最後にするとゴミ、ホコリが落ちて来ると思うのですが？アルカリ水になってから爪がめくれてくるのですが他の現場からの報告はないのでしょうか？→マニュアルの改訂に伴い、作業方法や手順に関しては基本的な考え方として統一化を図っていきます。現場状況に応じての対応は今後も必要になってくるころではあります。アルカリ水については、洗濯などで長時間触れる場合はゴム手袋の着用をお願いします。
- タオルは作業場所によって色分けをしてあるのでそれをしっかりと守って作業しています。正しい拭き方の基本(テーブル)はたいへん参考になりました。これからマニュアルに沿って清掃して行きたいです。☆アルカリ水で洗たくしているのですがタオル(マイクロファイバー)が吸水してくれないので作業に時間がかかり鏡など拭き後が残り何度も拭いてきれいに仕上げることが出来ずストレスになっています。見直して頂けないでしょうか。→アルカリ水での洗濯については、液体洗剤の洗たく名人と併用し、様子を見ていきます。
- 洗面トイレの清掃法がアルカリ水導入にともない少し変更になりました。導入後は鏡やステンレス等鏡面部分のくもりがスッキリと除去され、とても美しく仕上がって大満足だったのですがタオルの洗濯にもアルカリ水を使用するようになりマイクロファイバーのと特徴でもある吸水性が著しく低下、水滴を除去することができず手摺等の消毒拭きさえも、水滴となってタオルから転がり落ちる状況でした。カーベットの色抜きも不安だ思うように作業が仕上がらず困っています。早急に改善の為の検討をお願いしたいです。個人情報の取扱についての件で、ご入居のお客
- 様の様子をご家族の方から尋ねられていたのですが、今回のおかげで対応の仕方がはっきりして自分たちのやるべき事が分かってスッキリしました。→アルカリ水での洗濯については、液体洗剤の洗たく名人と併用し、様子を見ていきます。
- 見逃しがちな清掃のポイントの1つ“洗面自動水栓のセンサー”は今まで気づかずやっていませんでした。センサーなのでタオルで軽く拭く程度でいいのかと思いつつ何か所かやってみましたが、水がはねてしまいきれいになっているかどうかよく分からない感じなのですが、何か良い方法はありますか？もしありましたら教えて頂きたいと思います。よろしくをお願いします。→センサーはタイプによりタオルで拭き上げるのが難しい場合もあります。そのような場合は、洗面台をスポンジで洗浄する際に軽く擦る程度でも十分です。
- すべての洗剤がアルカリ水に移行する中、洗濯には不向きだと思います。ダスター・モップ類は汚れが溜まり、黒ずみ大変汚くなりタオル類も水を弾くので時間がかかり

毎日ストレスを感じています。洗濯洗剤はホワイト(粉石けん)を是非、戻してほしいです。→アルカリ水での洗濯については、液体洗剤の洗たく名人と併用し、様子を見ていきます。

- 洗たくにアルカリを使ってからストレスを感じています。早急に洗剤に変えてください。机のふき方など自己流になっているので改めます。●アルカリ水での洗濯については、液体洗剤の洗たく名人と併用し、様子を見ていきます。
- 作業前落ちて行かずに行動できるよう意識します。作業ルールを守り、入居者様の家具・調度品・置物などの破損事故に注意を払い行動します。
- 今回の社内報で机などの拭き方が紹介されていましたが自分の拭き方と違っていたので勉強になりました。まず、枠から拭いてその後、中を拭くように写真を参考にさせていただきます。
- オムツが入れてあるゴミ袋は450なので重くてギリギリまで入れてあるのでゴミを捨てる時はどうしても洋服についてしまいます。→オムツのみに仕分けされているゴミ袋の廃棄なので、ノロウィルスなどの感染の可能性がありますと考えられます。ゴミ袋の外部に便等の付着が無いが、またゴミ袋の口がしっかりと縛ってあるか確認し運搬してください。ゴミコンテナに廃棄する際はゴミコンテナのフタの下部まで開け極力持ち上げないで廃棄するようにお願いします。ゴミコンテナが半分以上ゴミで埋まっている場合は袋を抱きかかえない様に注意してください。
- 仕事中はゴム手袋をして、いつもの手順どおりしています。
- ゴミなど集める時は袋に入ったまま回収されています。各部屋のゴミを集める時たまに、下着やくつ、コップなど入っている時があるのでスタッフの人に確認しています。ダスタークロスを取り付ける時、取りはずす時は台車も一緒にもってとりつけています。入所者の方やスタッフの方のさまたげにならないように心がけているつもりです。
- 日常清掃で拭くという作業は多いですが研修コーナーによって再確認させて頂き良い作業方法を身に付けたいとおもいます。
- 新規オープンでコスバ鶴見緑地店の清掃をさせてもらって早11年が経ちました。最初はこんなに広い所出来るかしらと思いつつ毎日教えてもらった通り頑張りました。今マニュアルと共に勉強しながら今までやってきたことを振り返り今後役に立てさせたいと思っております。
- 初めて仕事にたずさわった日、一通り作業の手順を指導いただいた最終に、係長がいわれた自分がされていやだと思う事を絶対にしない、この一言これがすべてだと思いました。自身が客として訪れた時、客そっこのけでしゃべりまくる店員、粗っぽくせきたてるようなそうじ機をかけた、うす汚れたタオルを平気で使う清掃員等、自分がされていやな事をしないこれがすべてのマニュアルにつながり、ひいてはお客様に気持ちよく帰っていただく結果だと自身へのいましめとして仕事をしたいと思っています。
- 作業が終わった後、やり残しが無いか見直すようにしています。男子トイレは臭いに気を付けています。
- 毎日の作業で無駄な動きなく、常に迅速に次の作業の段取りを把握し何時でも直ぐ対応出来るように心掛けています。またドアのガラス拭きの時、両面から確認していますが、どうしてもタオルが古くなると糸くずが付きやすく、最後にブラシを掛けて済ませています。→ガラス専用のクロスの使用を検討します。



- ホコリを取る時はダスタークロスで隅にやり取っています。ダスタークロスの交換は隅で行うようにしています。
- 社内報の研修コーナーでゴミ回収についての手順やルール説明が掲載されていました。先日、施設内の食堂でゴミ回収を行っている際、職員の方に『普通ゴミか資源ゴミか、どちらに該当するかわからない物を別にしているので、お任せしてもいいですか』と声を掛けて頂きました。普段、回収時にあきらかに分別が異なっている物を発見した時は、その場で分別作業を行うのですが、毎回、気が付くというわけではありませんので、この様にお声掛け頂けたことをうれしく思いました。社内報でも写真と共に、とてもわかりやすく説明されており、他の現場での作業もイメージ出来ます。これからも意識して作業に取り組みます。次号もよろしく願います。
- 仕事に慣れ過ぎずに頑張ります。
- 社内報の研修内容を確認しました。常に心掛け日々の作業に取り組んでいきます
- 敷地内にはムカデやハチなどの害虫が多く、以前チャドクガに刺され病院に行った事があり完治するのに一ヵ月位かかり、それ以来、肌の露出の少ない服装で作業しています。→草抜きの際は長袖、手袋などで保護して作業するようお願いいたします。
- ゴミ庫内の整理整頓をして、住民の方の目に触れても綺麗であるよう心掛けています
- 洗濯したタオルをゴミ庫に干していますが、住民の方の出入りが多い場所なので、汚れをしっかりと落とし、綺麗に並べて干すようにしています。
- 自分の仕事に責任をもち、周囲を意識しながらミスをしないように心掛けています
- 毎日の作業を忠実に行っていきたくと思います
- 事故などを起こさないように、周りに気を付けて作業するようにしています。
- 最初に教えてもらった通りに、また他の方の言う事も聞きながら作業しています。
- 入社して早くも半年が経ちました。住民の方とも大きな声と笑顔で挨拶するようにしています。
- 作業工程を確認し時間を考えて作業しています。
- エレベーターは誰も乗っていない時に乗るようにしています。
- 最初の研修どおりに作業をしていますが、お客様の要望で順序が後先になることもありますので、自分で調整しながら作業しています。
- 勤務して9ヵ月最初の頃はモップをかける時につい力がいりすぎて壁にあたってしまった事もあります。キズをつけないように気を付けて拭こうと思います。
- タオルやモップを正しく使用し、効率的に作業をしたいと思えます。
- 毎月、研修コーナーはとても参考になります。後々見返して復習できるので助かっています。普段はなかなか時間も気になってふと忘れがちになる事がありますが、自然と身に付けられればいいなあと思います。
- 研修コーナーを読んで私の知らない事の多さにフーンとうなってます
- 研修コーナーを読んで勉強になりました。モップの取り替えの時、人に当たらない様に気を付けています。
- 人がいてもいなくても、「不潔感やだらしなさ」が出ない様にカートの置き方、掃除道具の整理整頓、タオル等の扱いに常時注意を払っています。(今までは、乱れてきたら気にしてました。)モップに関しては、あまり気にしてなかったのでも参考になりました。通路や階段の隅など、気を付ける様にします。
- 長年働いていると、仕事も自分流になってしまうので研修コーナーを見て、復習し、これからも事故、クレームのでないように気を付けて行こうと思います。
- 勤務させていただいてやっと4ヵ月が経ちました。作業の流れはわかってもスピードがなかなか身に付かず次の作業(シーツ交換)にスムーズに入れず反省の毎日です。利用者様がいらっしゃる現場なので、あせらず行動したいと思っております。時短のためにもタオルのふき取り回数を減らしたいのですが、タオルの水分吸収が悪くなかも拭き取って困っております→洗濯方法の変更を行った。洗濯名人10CC、アルカリ水50CC、ハイター15CCで洗濯を行ってみる。
- 少し気になる事は、アルカリ水での洗濯後のタオルが以前よりも洗面台の水分拭き取りが悪くなった様に思えます。→洗濯方法の変更を行った。洗濯名人10CC、アルカリ水50CC、ハイター15CCで洗濯を行ってみる。
- アルカリ水に変わるまでの金属部分の消毒拭きは、サビるのが欠点でしたが、アルカリ水は、サビる心配が無いので気にせず拭く事が出来るのが良いです。→消毒拭きを行う際は、次亜塩素酸ナトリウムにて行う。(病院用ハイター)
- お昼の巡回の仕事ですが、急なトイレの汚れ、浴室内の汚れ等、指摘されすぐに対応するのですが、そんな時あわてず平常心で仕事を終えるように気を配っております。
- ダスターする時は、すぐ気がつかれます。お客様にあたらないようにトイレの手洗いが狭いので下に水がこぼれているので点検しています。
- 研修コーナーは、自身の作業を振り返る機会になり、これからも時間内無駄なく効率よく時間を使い、頑張ります。
- マニュアル通りの作業手順や使用方法を守りながら迅速に丁寧な作業を心掛けてます
- ダスタークロスの使い方が自己流になっていました。取りこぼしのないように効率よく作業したいと思います。
- 仕事をして3ヵ月が過ぎましたが、まだまだ作業がなかなか先輩がたにいろいろそこが違うと指摘されることもあるのでまだまだ勉強をしていきたいです。頑張ります宜しくお願いします。
- 入社した時に先輩から教わった事をだいたいその通りにしております。それプラス自分が気になる所を清掃しておりマニュアルに従ってやっているつもりです。
- タオル、モップの使い方、マニュアルを拝読しましたので参考にしたいと思います。個人としては、もっと効率よく動けるようにしたいです。
- 巡回では、ポシェットにタオル2枚(濡れたのを1枚、乾いたのを1枚)入れて、洗面所・棚・鏡などを拭きます。床の汚れ、シミ、トイレ詰まりで水が溢れた時、血液などを拭き取る時、使用するのがあればと思います。新しいタオルに替える時、古くなった物を使い捨てとしてすぐに取り出せる場所を決めておいてもらえたらいいなあと思っています。→本社にて余っている布・クロスを余分に現場へ置いておく。通常時は使用しない様にしておく。
- 社内報165号の研修コーナーで「プロとしてのタオルの使い方」「ワンタッチモップの使い方」等の記事が載っていましたが、常識的な事として今迄こここで自己流に行っていた部分を反省しより効率的に正しい拭き方を取って、日々の作業に活かしていきたいと思えます。
- 今まで通りです。別に変わったことはありません。



- モップの先がガタガタして拭きにくいのですけど。→9月定期清掃の時に新しい道具に入れ替えました。
- 今までタオルの使い方には意識せず大きく広げて使ったり往復作業したりしていましたが、きれいに八折りにしてからは、バラける事なく本当にきれいに拭けます。今後もこの方法で続けていきます。
- 机や洗面台の縁など、写真見て拭くようにしました。毎月社内報を見て、やるようにしています。色々な現場の写真などこもキレイなので維持していけるように毎日していきたいと思います。
- タオルの使い方など、改めて気を付けていこうと思いました。
- これからも、タオルの使い方を見直していきたいと思います。
- タオル使用時は、一方方向で拭くということに心がけ基本を忘れず作業をしています
- 会社に入社して10年以上になりますが、最初に教わった作業方法で業務を行っていましたが、マニュアル改訂をいただき最初はエッと思った事が、あ…この方が安全衛生的だとしてもスムーズに作業を行うことができとてもよかったです。日々気を引き締めがんばりたいと思います。
- タオルは軽く拭くと言うのにびっくりしました。今迄、強く拭いていたと思いました。
- タオルを八折りの状態で保つ事が難しかったのですが、研修の様に山折り側を進行方向に持って行くことでナラけるのが防げました。机の縁も巻き込みふきを心掛けました。以外と毎日汚れているタオルを見て目の位置の付け所を学びました。
- 仕事をする中で、一番神経を使うのはやはりモップの水分量になります。その日の天気などで変えています。お客様、スタッフの歩廊下は、特に気を付けるように心掛けています。
- 研修のコーナーでワンタッチモップ、タオルの使い方、ステンレスの細かなラインが入ったヘアライン仕上げの拭き方が掲載されていたので参考になりました。
- 清掃の仕事をしてから10年以上が経ちますが、最初に教わったダスターの使い方が長い方が前と最近わかり気を付けながらその方法です様に気を付けています。また今使用しているモップの拭き始めは滑らないか心配するくらいボトボトですがすぐ中の液がなくなり、フローリングに拭いた形が残るのでそれが残らない様に拭き上げるのが大変です
- 研修コーナーで再度勉強させて頂きました。八折りのタオルの使い方は、基本的拭き方を始めて教えて頂き写真を参考に日々取り込んでいます。ホルパー辺の短い方を前で棒は床でなく肩に掛けて取り替えをしていました。今は、長い方が前と知り作業手順を研修で教えて頂き統一は必要だと色々な面で個人個人で職場が違っている事を知りました。(私の研修は社員ではなく職場の先輩でしたのでその職場の作業のかり方だったと思います。
- 長い間お仕事させて頂いておりますと私なりの姿勢で行ってる時があり、又4月よりモップが変わった事により慣れなくて困っています。社内報の研修コーナーを読んで改めて頑張り取り組んでいこうと思っております。→使い捨てなので慣れて行ってもらう。現場へ訪問時確認していく。
- 日常清掃を行う際に、良く解らない事や不明な事が発生した場合、担当の社員の方に連絡を入れ、確認する方法しかなかったのですが、社内報の写真入りや分かりやすい他現場の様子等、毎月のせていただく様になり、自分の現場しか知らなかった(見えなかった)等、毎日作業するうえでとても役に立っています。これからも社内報を参考にしながら統一された作業を行って行きたいと思います。
- トイレ掃除の時便座の合わせ部分やノズルの部分も清掃を丁寧にする様に心掛けています。窓のサンも毎回気を付けて拭いています。今回タオルの使い方を進行方向に持っていくことや見える部分だけでなく裏側の部分等のそうじ、細かな部分のそうじ、心配りのそうじが出来る様に頑張りたいと思います。
- トイレの清掃ポイント毎日の汚れがたまりますのでブラシ、赤タオルで拭きます。正しくダスタークロスを使用すれば手際よくきれいに早くできると思います。研修内容をあらためて心がけます。
- モップは濡れすぎずややしぼる。ゴミ箱のゴミは、素手で拾わない。清掃の手順、無理なく安全に事故の無いように作業をしていこうと思います。
- 早朝から毎日きれいにさせて頂きありがとうございます。お客さんの中で「いつもきれいにさせて頂きありがとうございます」と言われる声も多々きます。
- ジム現場をこれからもいっしょうけんめいがんばって行こうとおもいます。
- 現場では作業のルールを守りいつでもきれいにしたいと思います。
- 清掃の時、お客様の気持ちになって、ここがきれいだとうれしいと思うような所を心がけてしています。又、お客様からいつもきれいにしてくれてありがとうございますとかご苦労様とか声をかけていただくとうれしくてもっと頑張ろうと思う気持ちになります。
- 使用済みタオル、モップを以前は乱雑に所定の場所に入れて時々廊下に落としたりしていました。一緒に仕事をしている方を見ると綺麗にタオル・モップを入れていたのでそれを見習っています。廊下にタオル・モップを落とすことも無くなりました
- タオルの使い方の一方方向で拭くようにがんばりたいです。たまに、往復で拭いてしまう事があるので…。
- モップの湿らせ具合で湿気の多い時には特に気になります。
- モップ掛ける時は濡れすぎない、角を曲がる時はぶつからないように注意します。
- 作業場所によってタオルの使い分けをしています。色別に作業の中で何かあれば主任に連絡するように気を付けています。
- 部屋を清掃する時は、チェックシートを確認しながら作業をしています。トイレなど決められた色分けの布で清掃しています。
- タオルの色分けに注意しています。白は机、黄はトイレの人が触れる場所、赤はトイレ、青は洗面を指示されています。ワンタッチの使い方について再度今回の社内報で確認しました。これからも注意していこうと思います。
- タオルは、色で使い分けしています。白は机、窓ガラス、青は、洗面台、マドガラス赤と黄はトイレです。
- 廊下の清掃の時は人にぶつからないように気を付けています。モップは、固く絞って清掃しています。
- 幅木付近におけるモップの使い方は、非常に参考になりました。階段の上階から下に向けてモップ拭きをしていた時、後ろ向きで拭いたら降りてますので2度程度踏み外しそうになりました。転倒すれば必ずどこかを痛めますのでこれは「要注意」と自分で気持ちを締め作業をしています。



- 入社し、初めてダスターを使用しました。最初は、ごちなく自分で変でしたが、指導頂き時間と共に要領がわかってきました。
- その日、その場所により汚れ方に差があり作業方法も多少変えざるをえません。
- よく使われる講堂のトイレは、男・女とも汚れやすく男子トイレは、特にひどく目皿の裏は、スポンジ・ブラシ、細かい部分は歯ブラシなどで時間をかけて落とすようにしています。きれいになるととても気持ちがいいです。
- 落ち葉清掃の時に集中しすぎて歩行者とぶつかりそうになった。周りをよく確認し歩行者を優先し、安全第一に作業したいと思います。
- 色・タオルは、青色は洗面台、カガミ・黄色は便座とトイレトーパーホルダー、赤色は便器、白色は、テーブル、机上と使い分けています。
- マニュアル通りしていてもついついゴムの取り忘れがあったりしないようもう一度必ず再確認しています。ゴミ箱の場所が変わったりするので。
- 入社時色々教えて頂いたのですが、時間がたち慢性になったり薄れたりしていたのですが、今回の研修でそれをする意味、大切さを再確認させて頂きました。特に拭き掃除と使用後タオル整頓を気をつけようと思います。有難うございました。
- 今回の社内報をみて、ワンタッチモップの使い方が書いてあり、今までモップのフサの方向を意識して使っていなかったので、写真にあるフサを前進するというのを気をつけて使用しようと思いました。
- 最初に教えて頂いたモップのかけ方とてテーブルの拭き方が変わっていて手間取っています。長年やっていたことが身につけてしまっていて。少しずつ慣れていかなければと思っています。
- 作業手順という事ですが、勤務している老健施設は 11 階あり、例えば食堂なら食堂を 11 階から順に下の方へ清掃していくのが効率的ですが、階によって朝食の終わるのが早い遅いがあり、そのやり方が難しいと思われれます。その場合順番には出来ませんからやり忘れる階のない様に気を付けてます。
- また食事中やむをえず清掃する場合は一言口声を掛けるなりして掃除機モードを静穏にしたりして入居者様に配慮するようにしています。
- 机の拭き方を一書でするのは初めて知りました。無駄な動作が少なく拭き残しも少ない様に思います。会議室は長机なので真ん中から半分ずつ手順の様に拭いています。
- 車椅子の方でエレベーターの手摺を下から持つ方もいらっしゃいますので、裏側も丁寧に拭く様に気を付けています。
- タオル、綺麗な面を遣う様にはしていたのですが、作業している間に今までも途中で分らなくなったり。もっと意識して使う様にしたいと思います。何か印があるといいのかな…**いつも手摺拭きのスタート場所を定め、所定の位置でタオルの面を変えてください。(途中で何面変えたかは、後ろをたどれば分る)**
- モップ交換の時は特に長い柄を気をつけて交換するよう気を配っています。社内報を見てハンドルを寝かせてという方法を知らなかったのでその方法でやってみたく思います。
- その他、死角になっているところ(曲がり角)は、モップを先に出さず、顔を先ず先に出し人がいない事を確認してモップを進める様にしています。
- 阪中さんに教えられた通りやっています。
- 清掃のお仕事をさせてもらって 3 年半になり今まで清掃の手順用具の正しい使用方法これで良いのかなと考える事が有ります。今一度担当者にたずねる事も必要かなと思っています。
- 最初から覚えている通りきちんとやっています。
- 清掃作業は見た目も重要その通りと思います。又作業が終わった後の清掃道具も整理整頓し次に作業する人が気持ちよく使用できるように見た目もきれいにすることを心掛けて作業をしたいと思っています。
- ここ 3 ヶ月社内報にダスター・モップなど用具の使い方、タオルの使い方とか詳しく書いて貰っているので何回でも見直し出来るので自身の作業に再確認できます
- ゴミ出しの時多く入れてしまします事があるので社内報を見返して活用したいと思います。
- 物を洗うと全て泡がつきもめだったが今回のアルカリイオン水が導入され泡が無いという事でとまどいもあつたが清掃の後の泡の洗い流しが無く、床の滑りなどが無い等大変勝物で、清掃の最前線と思っています。(最近話題のゴミ収集車のようにフルータリーな香りがプラスされたら良いかも)
- セイキで働かせてもらって 8 年程になりますが、最初きちんと教えてもらったはずなのですが 8 年もたつと自分なりのやり方になってしまっていてこの研修のコーナーをみて「あっそうだったんや」って初心に戻って作業しています。とても良い企画だと思いました。小さな事ですがタオルのたたみ方も研修コーナーで取り上げてほしいと思っています。よろしくお願ひします
- 鍵は首から掛ける様に成っていますが首にかけると仕事がやりにくいのと肩こりにも成りますのでエプロンのひもに括りつけポケットに入れる様にしています。
- 今回は「タオルの使い方」についてです。参考になりました。良今までやってきた自分を改め正しい方法で実行しています。これからも改訂されたマニュアルをしっかり理解し日々の業務に従事していきます。
- ヘアライン仕上げのステンレス部分を円をえがいて拭き上げた時、円の模様が出来てしまったことがありました。その時ラインに沿って拭きあげましたが思うようにキレイに仕上がらなりましたが力を入れすぎたように思います。
- ダスターとモップ交換時はまわりへの確認をしながら気を付けて事故のないようにしたいと思います。
- 階段で後ろ向きで掃除機をかけていて、床が少し濡れていて転倒事故になりそうでした。しっかり床を確認して危険な作業をしていることを今一度しっかり認識して仕事をして行きたいと思います。
- 栄泉ビルでワンタッチモップを使用しているのですが使い方が難しく苦戦していました。165 号でワンタッチモップの使い方が紹介されていたのでとても参考になりました。頑張ります！！
- ダスターモップの交換は周りを確認してから交換しています。
- 作業に集中しすぎてヒヤッとする時も多く一つ一つ確認しながらするように心がけています。時間に余裕がない時があっても気を付けたいです。
- 作業場所に応じた色のタオルで八折りにして使い汚れたら内側に折り込み使用しています。洗面所の水の多い所気を使用する時は交換が多いです。カート内の整理整頓も気を付けています。ワンタッチモップの使い方研修のコーナーに書かれている通り



気を付けて使用したいと思います。

- ダスターの交換の時気を付けて廊下ではなく部屋でするようにしています
- 作業中は鍵の事など常に注意しています。又洗面台などにもエレベーターなどにも事故のないようにします心くばります。
- テーブルを拭く時は八折りにして一筆書きで、一方で縁も拭くようにしていましたが、研修の時に裏まで拭く事を知り、日常清掃でディルールのテーブルを拭いた時に裏にゴリゴリに固まった汚れがありビックリしました。患者さんは席を立たれる時にはテーブルをつかんで立たれているのだと改めて気づきました。これからはしっかりと裏まで拭きます。個人情報保護基本方針に「ついては朝礼で質問形式にして周知しました。
- 手順通り出来ていなかったり、見直しが出来て考えて行動しました。
- ゴミ箱を回収する際は側にお客様がいる時は声をかけ少し下がって回収する。扇風機の風むきにも注意をする。
- 洗剤からアルカリ水に変更になり日々の作業で感じる事はタオルで水滴を拭きとりにくく水が染み込みが悪く手間がかかります。また作業方法や手順の見直しが頻繁に行われるので長年の習慣から戸惑う時がありますが気を付けて作業する様に心掛けています。
- テーブルは目に沿って拭いていましたが、一筆書きのように一定方向で拭くように修正しました。(ふちも忘れず!)社内報をみてワンタッチモップの使い方をはじめいくつか反省すべき所が見つかったので、ひとつひとつ直してゆこうと心がけています。
- タオルやクロスを使って机や手摺を拭いているうちにどうしてもバラけて見た目にもよくありませんでしたこれからは八折りにして山折側を進行方向に持って行く心がけたいと思います。また使ったクロスはたんでカートの中にしてしまっています。
- 片手に道具を持ったまま空いた手を動かしていた事が多かったので道具を置いて両手で物を動かすことはいいに物を扱うことなのでこれからも続けて行きます。
- 仕事を始めて 4 か月になります。研修のコーナーを見させていただいて自分のカートのクロスがやはり雑になっていると気づきました。今後少しずつ直していつもきれいにできるように心がけていきます。
- 入社時、何故これを使うのか、何故こう使うのか説明を受けながら、作業方法、手順等を指導して頂きました。ただ辞めていく人から引き継ぎを受けた新しい人の作業を見ていると自分が教えてもらったのと、少し違うと感じるところが出てきました。マニュアル化され全員が統一した作業が出来れば良いことだと思います。
- ダスタークロスやモップの使い方が一部自己流になっていたり、テーブルを拭く時も研修のコーナーを参考にしたいと思います。ゴミを回収する時は体に触れないようにします。
- 針刺し事故が起きないようにし、ゴミを回収する時、手でゴミを触らないようにする
- マニュアルの見直し・改善にあたっては、いずれかの段階で、現場で清掃している人の意見を聴取し反映させることが必要と考えます。また、改定後は「確実な品質の向上・維持」を目的に、新マニュアルの理解と共有を徹底すべく、現場ごとに研修を実地していただきたい。[質問]「トイレトペーパーの三角折りは、病原体の拡散につながり感染ルートとなりかねない。やめてほしい。」という意味の主張を、6月中旬インターネットで知りました。トイレ清掃をかかえ、現在三角折りをしている現場は、どう対応し

たらいいのでしょうか。現場単位での研修は現在検討中です。トイレの三角折りは、手順を守っての清掃をされているはずなので感染には繋がりません。

- ゴミ回収は明らかにゴミと分かる物でもゴミ箱の中以外は収集しない施設の人に確認してから行う。ゴミ箱の中は袋を入れているので移しかえずに袋ごと捨てます。ダスターやモップを使って作業する時は壁際まで押えずに手前でゴミを集め次に同じように進んでいきます
- 時間におわれモップ交換の時カートに掛けず壁にもたらし取り換えた時倒れて大きな音で周りの人がびっくりしたので以後気をつけたいと思います。
- 作業の段取りは順序よくしていますそうでもしないと、あれもやろうとこれも今日でやっておこうと思って行動したところ、何をやったか分からなくなることがありました。ダスターやモップなどは物に当たらないように気を付けて作業を行っていきます。
- 私はタオルを青、白、赤と3種類使用していますが、8折りにして8面使ってきました。4面しか使用しないと、タオルの枚数が、今でも足りない時があり益々足りません。それと最近水分の吸収が悪く消毒液など弾いてしまいます。
- クロスを8面使用から4面使用で交換すると今でも足りないのに、それ以上に足りなくなります。→タオルは4面での使用というのは拭いた面を触らないで済むようにという基本的な考えです。現場の規模によっては洗濯量が倍増する事も考えられますので、現場の状況に合わせて使用して下さい。
- 作業で使用するタオルは濡れ面を折り返しながら、綺麗な面を1枚のタオルで無駄なく使用する様にしています。洗面などは自分もベットで寝ている患者さんの目線で見えて吹き上げるように、心がけています
- 利用者様の目線を考えて作業をする。モップやダスターの取り付け、交換は近くに人がいないか気を付ける。ゴミ回収時も「注意事項」通り気を付けようと思います
- 清掃中は必ず周囲に目配り、気配りをもって。患者様に失礼のないように、またナースその他の人に気配りというやりをもって作業していくように心がけています。
- 私は主にシーツ交換を担当していますが、シーツ交換をする時に、患者さんの貴重品などを落としたりしないように努力しています。
- 「おはようございます」1日の始まり、笑顔で気持ちよく挨拶するように心がけています
- 自身の作業を振り返って、毎日夕方、次の日に使うモップをまとめて絞っているんですが、一応分量とかも考えているつもりですが、翌朝モップに平気で水をかけビショビショにして使っている人を見るとガックリです。
- 忙しい時にも状況に応じ段取りよくスピーディーに丁寧に美しく仕上げられるように心がけて業務します。
- 強アルカリイオン電解水でのクロスの洗濯をやめてほしいです。洗面所など拭き取りにとでも時間がかかります。→アルカリ水での洗濯については、液体洗剤の洗たく人と併用し、様子を見ていきます。
- 清掃するにあたって作業方法や手順をしっかり学び毎日丁寧な仕事を心掛けて清掃に励んでいきたいと思っています。
- 今年の初めに入院して患者の視線で清掃員の方を見ていました。丁寧に清掃する方や乱暴にドアを開める方もいました。自分はSEIKIの制服を着ているので、患者さんが気持ちよく過ごせるように、出来ることなら良い評判で認知してもらいたいです。



- エレベーターのステンレス部分の手垢がうまく落ちずに苦労していたのですが軽く拭くというコツを実践した結果、簡単にキレイにすることができました。今後もこう言ったコツを記載して頂けたら助かります。
 - 3年になるので、慣れあいにならぬよう気をつけております。始めた頃に比べ上手に出来る様になったと思っていますが、もう一度作業方法を読んでいます。気を抜く事のない様に気を引き締めて仕事をします。
 - ワンタッチモップの使い方についてですが、社内報を読むまでは何も気にせずフサ部分の向きなど考えずにやっておりましたが、確かに①のようにフサ部分を後方にして前進すると、床にあたる面積が均等になりむらなく拭ける気がします。今後そのやり方でやっていきたいと思えます！
 - 数ヶ所の清掃をしているうちにだんだんとカート内を整頓しやすくなる事があるので、気をつけてタオルの位置等をきちんと片づけておきたいと思えます。
 - 9時までの清掃がとても忙しかわてないようにと思うのですが気持ちよりも動作の方が先走ってしまう事がよくあり、ひやとする場面があるので落ち着いて日常清掃を行えるようにしていこうと思えます。
 - タオルの使い方は勉強になりました。私のところは3色のタオルですが5色使い分けで他の仕事場の事もまだまだわかりませんが、いい事は取り入れてがんばりたいと思えました。
 - エレベーターのスイッチパネル周辺の手垢の汚れが特にひどい時は、上下に力を入れて拭いていました。プロコツでキレイにする事が出来ました。
 - アルカリイオン水に変わってから特にトイレ掃除の際臭いが取れますのでより良い作業が出来て助かります。そして、モップに関しても以前に比べてしっかり拭けますので大満足です。ただし転倒防止の為、十分に染み込ませてから作業をするように心掛けて居ります。むろんモップの棒の取り扱いにもアルカリ水を入れたペットボトルにも要注意ですね
 - 私の担当は掃除機、モップ、タオル使用が多く、特に2Fの食堂では常に入居者の方とヘルパーの方の移動がある中作業をするので常に前後左右確認するように心掛けています。研修コーナーのワンタッチモップの使い方は参考になりました。入社して2年になりますが再度自分の作業を振り返ってみようと思えました。
 - タオルは必ず八折にして使用しています。廊下の手すりを拭く時は八折にしたタオルをにぎるようにして拭き手すりの裏側にもタオルがあたるようにして拭いています。又、作業の途中一時的にカートの上に置く時もきれいに八折にして置くよう心掛けてます。
 - 入社時に教えられたやり方で基本作業は行っていますが、研修の取り組みにもありましたが入居者の方の目線で鏡を拭き上げる時しゃがんで見上げて綺麗に拭けたか確認します。トイレも同じく特に便器は目の前の部分だけを見てると横・奥の汚れがわかりません。古くなると汚れも蓄積され取れにくくなりますが、それ以上ひどくならない
- 様いつも綺麗にしてくれて有難うと声かけて頂く方が何人かいらっしゃいますがもっと皆様満足して頂けるように細かい気配りで作業を行いたいと思えます。
 - 洗面の自動水栓のセンサーのサビが以前も気になっていたので一度サビを落していただいたのですが、また、徐々にサビがついています。水も出てくるので清掃時に拭いた事はありませんでした。(だからでしょうか?)見た目にも良くないと思うので一度落してくれませんか?その後の清掃の仕方を教えてください。→**サビの除去は担当者にて実施。日常清掃では拭き上げだけで良いと伝える。今後サビが付いてきたらまた担当者に報告してください。**
 - 洗剤がブロンバクトからアルカリ電解水に変わり、正直、手の動きなどがまだ慣れてなくて、以前より時間がかかってしまいます。それに加えて以前は洗面→トイレという順に清掃していたのをトイレ→洗面台に変わり体が自然と先に洗面台に行ってしまうという状態です。とても効率が悪いので一日でも早く慣れる様努力します。→**現場の清掃員に洗面台→トイレに戻った事を伝えさせていただきました。**
 - ダスターの向きは、短い方が前と最初に指導されたのでずっとそうしてきました。社内報を読んでビックリ！しました。長い方を前に変えてから角の部分がスムーズに出来ているように思えます。
 - 入社1年目になります。社内報で気付く事もあり参考にしてトラブルなく日々作業しております。
 - これから梅雨に入りますとモップの乾燥時間に注意しないと使用した後乾きが悪く転倒の原因になるので気をつけたいと思えます。湿度が多いとダスターの動きが悪くなるので掃除機と箒も使用して清掃したいと思えます。
 - 習った事をきちんと守り綺麗にし、また別の所の汚れを見つけると落ちにくい所は少しずつ落としていきたいです。施設の人が気持ちよく過ごせる様にしたいです。
 - カートを押ししている時モップの棒を固定するマジックが少し悪いので人とすれ違う時など注意しています。→**洗濯バサミを購入、補強として使用しています。**
 - きれいなダスタークロスホルダーに取り付けるのは前日の仕事が終わった時点でセットしておきカートに収納し次の日にダスタークロスのついたホルダーを人気に注意してハンドルの先を地につけなめにして取り付けしています。途中でダスタークロスが汚れたら同じようになめにして掃除機で吸い取って作業しています。
 - トイレの使用後、水が流されずトイレペーパーが沢山流れず残っているのが度々あります。特に障害者トイレと様式です。梅雨になると臭いがこもるのではないかと思います。仕事は少し早く出来る様になりましたが急ぐと拭き落があります。気をつけたいと思えます。

今回は初の試みで、皆さんからいただいた意見、感想をすべて掲載させていただきました。少し文字が小さくなり申し訳ございません。これからも忌憚のないご意見、感想をお待ちしています。なんでもかいてください。またこんなことがうれしかった。感動した、楽しかった、笑った、よかったことなどウキウキするお話も聞かせてください。



Thank You

第36期 10月度 勤続感謝賞

3年目 小松まち子・後藤文子・山西律子

多年にわたりご協力いただき感謝申し上げます。 これからもよろしくお願いたします。

代表取締役 田中克人 お客様サービス部 一同

転倒事故防止

- モップは濡れすぎではありませんか？
- 道具は邪魔になっていませんか？
- 扉の向こう側など、見えない所に人がいませんか？
- 踏み台などに乗って不安定な作業をしていませんか？

鍵紛失事故防止

- 鍵にストラップは付いていますか？ストラップは劣化していませんか？
- 体に結着した状態での使用はできていますか？
- 休憩前、作業終了時に鍵は揃っていますか？
- 通勤時は、ルールを守れていますか？

針刺し事故防止

- 床に落ちているゴミを素手で拾っていませんか？
- ゴミ袋に素手を突っ込んでいませんか？
- ゴミ運搬時にゴミ袋を抱えていませんか？
- ゴミ袋を閉じる時に抑え込んでいませんか？

何かあったらすぐ報・連・相!! 大切な合言葉!!
うれしいことも、失敗したことも、なんでも結構です。電話ください!

☎0120-029-688

気象警報等の発令時の対応について

近年、異常気象により、豪雨、大きな台風が発生することが度々あります。仕事として皆さんにお勤めしていただいておりますが、会社としてはお客様施設、ビルが稼働している限り、業務を遂行しなければなりませんし、皆さんには必要とされて業務を担ってもらっています。しかしながら公共交通機関が止まるなど出勤に支障をきたす場合もあるかもしれません。以下のような対応をお願いいたします。

| | |
|------------------------|---|
| 出勤時に警報が出ているが公共交通機関は正常 | 安全に十分留意して、通常通り出勤してください。 |
| 出勤時に警報が出ている、公共交通機関が止まる | 担当者に連絡を入れ、運転が再開されればすぐに出勤してください。 |
| 勤務中の警報発令 | 同居親族に介護者、幼児などがあり、預けている施設からお迎えの指示があれば担当者に相談のうえ、その指示に従ってください。 その他特段の理由がない場合は、通常通り勤務してください。 万が一、避難指示等が行政からあれば、その指示に従います。 |
| 自転車・バイク通勤等 | 徒歩、公共交通機関等などを使用して出勤してください。 少し早めに家を出て、余裕をもって出勤してください。 |

編集後記

先月までの暑さが、嘘のように涼しい季節になってきました。過行く夏に少し名残惜しく感じています。例年、夏になると子どもたちを連れて1日くらいは海水浴に行くのですが、今年は初めて一度もいかない夏でした。その分違った夏の過ごし方ができたのかもしれませんが、いつもは車でしか移動しない人間ですが、今年は公共交通機関を使用して回ってみました。一番印象的であったのが祇園祭りです。もともと京都で大学時代を過ごしましたが、その当時はバイトに明け暮れていて祇園祭りにほぼ見たことがなく、荘厳な鉦を見て感動していました。そしてもっと驚きは、ダストバスターズならぬ、ごみゼロ大作戦チームが…。学生、企業単位で参加のボランティア集団。暑い中ご苦労様ですと思わず声をかけてしまいました。また京阪三条駅は見違えるほどきれいに改装されていて、トイレを使用させていただき、あまりのきれいさに驚き、そこにいたクリーンスタッフに思わず、「きれいですね」って。40歳代くらいの方だったので、ナンパに思われたかもしれません(笑)。こうして他業者の事を見て回るのも勉強になります。いいところはどんなところでも真似していこうと思います。皆さんも何か参考になったことがあれば教えてくださいね。